

『復興支援道路』の中心杭設置式を実施 ～ 宮古盛岡横断道路で現地作業が本格的に始動 ～

東日本大震災からの早期復興リーディングプロジェクトとなる復興道路等（三陸沿岸道路・東北横断自動車道・宮古盛岡横断道路）は、第三次補正予算において全線事業化が決定され、事業のスタートダッシュと一日も早い完成に向けて、国土交通省・岩手県・市町村が一体となって取り組んでいます。

また、三陸国道事務所が実施する復興支援道路（宮古盛岡横断道路）については平成24年3月20日の「測量・地盤調査土地立ち入り説明会」を開催し、地域関係者の皆様から土地立ち入りのご了解が得られたことを受け調査を進めているところです。

今回、本格的測量作業に入るにあたり、宮古盛岡横断道路として初となる道路の中心杭設置式を行いますので、お知らせ致します。

岩手県内における三陸沿岸道路ならびに東北横断道釜石秋田線の中心杭設置式は、各路線をブロック毎に分けて実施しており、12/23～2/22までに10区間全てが終了しております。（実施状況は別添位置図をご覧ください。）

- 実施区間： 宮古盛岡横断道路 宮古市藤原～松山
- 日時： 平成24年3月25日（日） 11:00～
- 会場： 宮古市千徳地内（宮古浄化センター南）
- 出席予定者： 宮古市長、宮古市議会議長、地元代表者、
岩手県関係者、国土交通省

《発表記者会：岩手県政記者クラブ、東北専門記者会、宮古記者クラブ》

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所	TEL 0193-62-1711	(代表)
復興道路プロジェクトチーム チーム長	森 日吉	(内線404)
〃 調査班リーダー	小山 茂	(内線312)

復興道路・復興支援道路 中心杭設置式 位置図

